

ワークシート・資料編

ワークシート4-1

日本の予算を考える I

※赤字は生徒の実際の解答例

もし、1,000 億円の財源が確保できたとしたら、日本政府はそのお金をどのような政策に使うべきだろうか…

Step0 現時点での自分の考えを記入しよう。

産休・育休に伴う給与の全額保証、保育所の新設、児童手当の増額などの子育て支援に用いる。少子化を改善すべき。

くじ引き

自分が引いた番号は 【 — 】

- A：総務省・文部科学省
- B：農林水産省・環境省
- C：厚生労働省・外務省
- D：経済産業省・国土交通省
- E：防衛省・法務省

PART 1

Step1 各省庁ではどのような政策をどれぐらいの予算で行っているのか、調べてみよう

法務省～百億円以上かけているものだけ抜粋～ <https://www.moj.go.jp/content/001393344.pdf>

「共生社会の実現」

外国人材の受入れ・共生社会の実現に向けた取組の推進・出入国在留管理体制の強化 230 億円

満期釈放者対策を始めとする再犯防止対策等の推進 125 億円

「困難を抱える方々への取り組みの推進」

靈感商法などへの対応を含めた法テラス(R3で42万件以上の利用)による総合法律支援の充実強化 324 億円

「時代に即した法務・司法制度の実現」

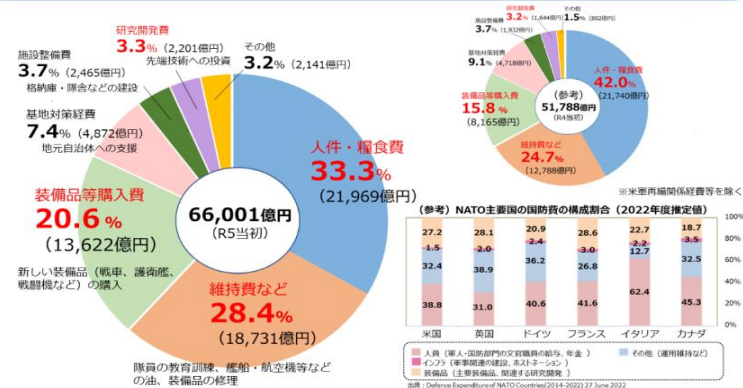
法務行政における質の向上・業務効率化のためのデジタル化の推進 504 億円

矯正施設(刑務所とかー)を始めとする法務省施設等の環境整備 176 億円

☆防衛省 [https://www.mod.go.jp/j/budget/yosan\\_gaiyo/](https://www.mod.go.jp/j/budget/yosan_gaiyo/)

令和5年度予算の使途別分類

○ 令和5年度予算は、**新しい装備品の購入及び研究開発を合わせて2割を上回る**とともに、**現有装備品の維持の割合も上昇**  
 ※ NATO加盟国は、2024年までに、国防費の20%以上を主要装備品の取得及び関連する研究開発に充てることを目指している



6

※調べたことをグループでシェアしよう

Step2 調べた政策のうち、特に今後の日本で推進すべきだと考える政策を省庁ごとに1つ挙げ、その内容と理由をまとめよう

省庁名	文部科学省	農林水産省
政策名	我が国の抜本的な研究力向上と優秀な人材の育成	みどりの食料システム戦略
政策内容	我が国の研究力の総合的・抜本的な強化・科学研究費助成事業(科研費)・戦略的創造研究推進事業(新技術シーズ創出)・世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)・学際領域展開ハブを構築する共同利用・共同研究システム形成事業・博士課程学生の処遇向上と研究環境確保・スーパーサイエンスハイスクール(SSH)支援事業 ※地域中核・特色ある研究大学の振興 ※創発的研究支援事業 国際共同研究・国際頭脳循環の推進・海外特別研究員事業 ※先端国際共同研究推進事業(JST及びAMED) ※科研費国際先導研究	2040年までに革新的な技術・生産体系を順次開発 2050年までに既存技術とともに革新的な技術・生産体系を速やかに社会実装することが目標。既に開発されたスマート技術の普及やスタートアップ支援を進めると同時に、革新的な技術・生産体系の早期開発に向けて取り組んでいく。 CO2ゼロエミッションの達成のために農業・森林・林業・木材産業におけるカーボンニュートラルの会派支援を進めていく。 みどりの食料システム法により、環境負荷低減に取り組む生産者や新技術の提供などを行う事業者に対し、環境負荷低減の取り組みの促進として支援措置を講じている。
判断理由	世界各国の科学研究予算は年々増加しているのにも関わらず、我が国の科学技術予算は停滞している。そのため、世界における日本の論文の引用数は年々減少してり、我が国における科学技術分野の衰退は明らかである。さらに、我が国は天然資源が少ないため知識や工夫によって世界と戦う必要があり、科学技術の発展は必要不可欠である。技術の開発や新しい知恵なしでは経済は発展せず、日本が成長するには科学技術にもっと予算をつけるべきであるから。	農林水産業は気候変動による影響を受けやすく、高温による農作物の品質低下や災害による被害などが発生し、これが日本の農林水産業の生産安定性に悪影響を与えている。2021年の国連食料システムサミットの開催など世界でも議論が活性化。加えてロシアのウクライナ侵攻は、世界的な食料安全保障に大きく影響している。それに対して日本では生産資材の国内代替転換、海外依存の高い作物などの生産拡大など、国内の食料安全保障の強化に向けた目標を公表しているから。

Step3 まとめた内容を発表しよう

※発表を聞いて気付いたことをメモしよう

疑問点	B:地球温暖化対策で具体的に(項目別に)どのくらいのお金がかかるのか。 地球温暖化対策の具体的な政策内容をもっと詳しく。 C:災害医療に派遣できそうな医療従事者はどれほど要るのか。(コロナ禍で医療従事者の不足が問題になったから。)開発途上国の支援で将来的には利益が見込まれると思うが、どのくらい見込めるのか。 D:(空き家を軽視するわけではないが他の政策も考えられる中であえて)空き家への対応を重要視するわかりやすい根拠は何か。
感想・意見	C:日本でこれから恒常的に起こりうる大規模な災害について対策をとるのはいいことだと思う。 A:順序だてて話されていて分かりやすかった。 C:南海トラフ地震の対応策が分かりやすかった。 D:単語が難しかった。ワークシートがきちんとまとまっていた。

## ワークシート4-2

## 「日本の予算を考える」Ⅱ

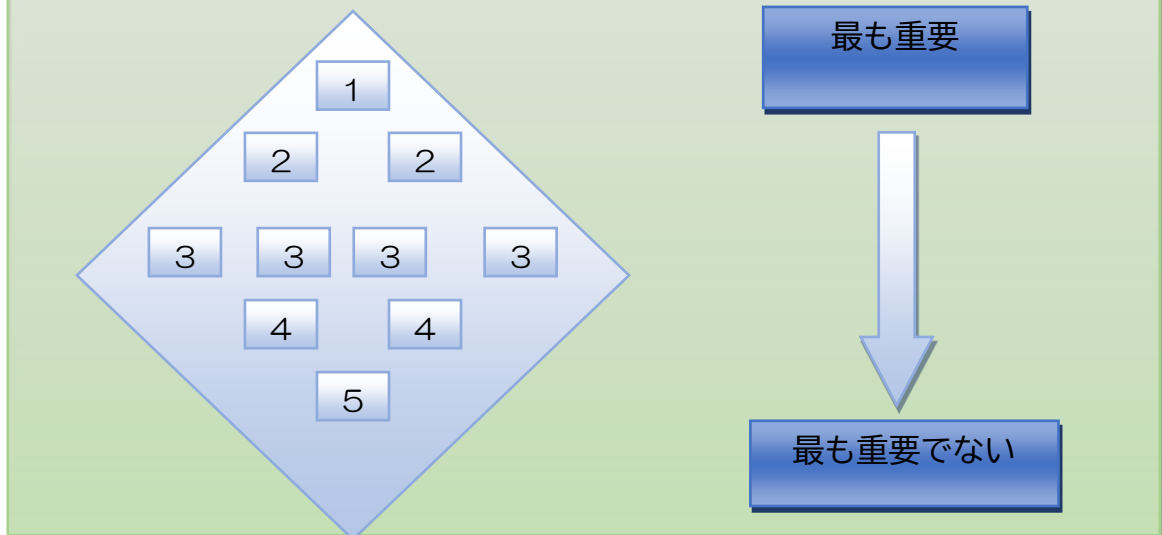
もし、1,000 億円の財源が確保できたとしたら、日本政府はそのお金をどのような政策に使うべきだろうか…

## PART 2

- Step 1 今後の日本を考えた上で、日本はどのような政策を推進していくべきだと考えるか。資料を参考にして、各自でダイヤモンドランキングを作成しよう。
- Step 2 各自の案を基に、グループでダイヤモンドランキングを作成しよう。
- Step 3 作成したダイヤモンドランキングを発表しよう。  
全体のコンセプトと、1位と5位の内容と判断理由を中心に説明してください。

## ダイヤモンドランキングのやり方

挙げられた10の政策について、自分が最も重視するものを1つ、2番目に重視するものを2つ、3番目を4つ、4番目を2つ、最も重視しない根拠を1つ選んで下図のようにダイヤモンド型に並べ、政策名を書く。

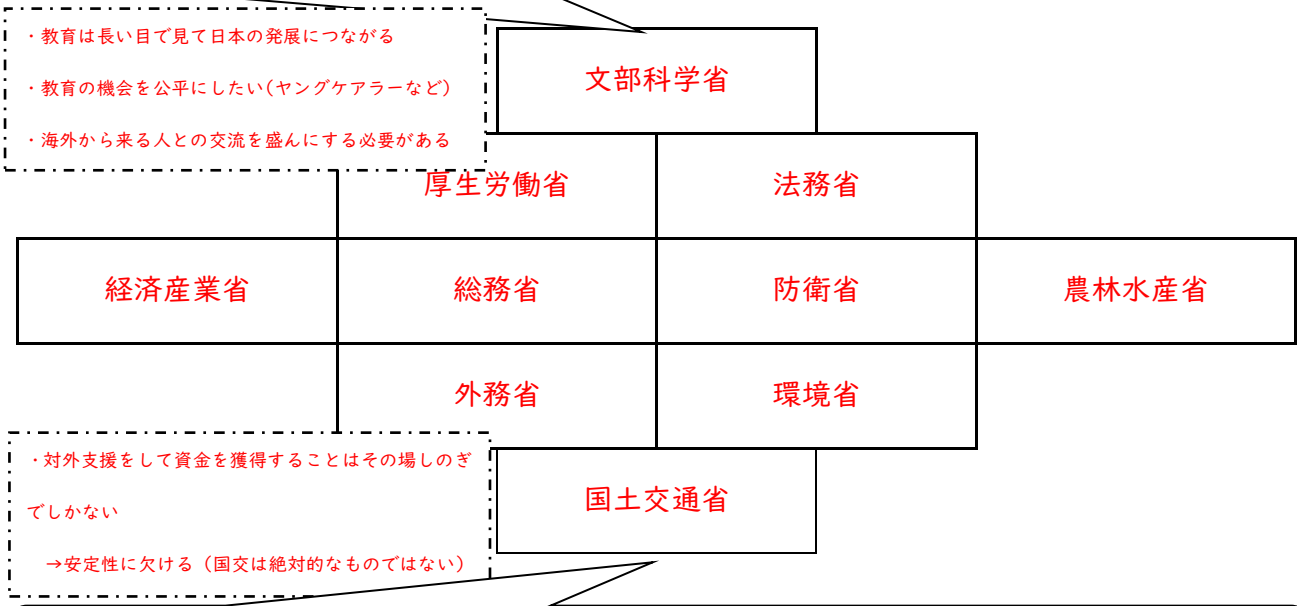


例1

理想の国家像

長期的に安定して発展できる国家

【1位の理由】 教育制度を拡充することが長い目で見たときに日本の発展につながるから



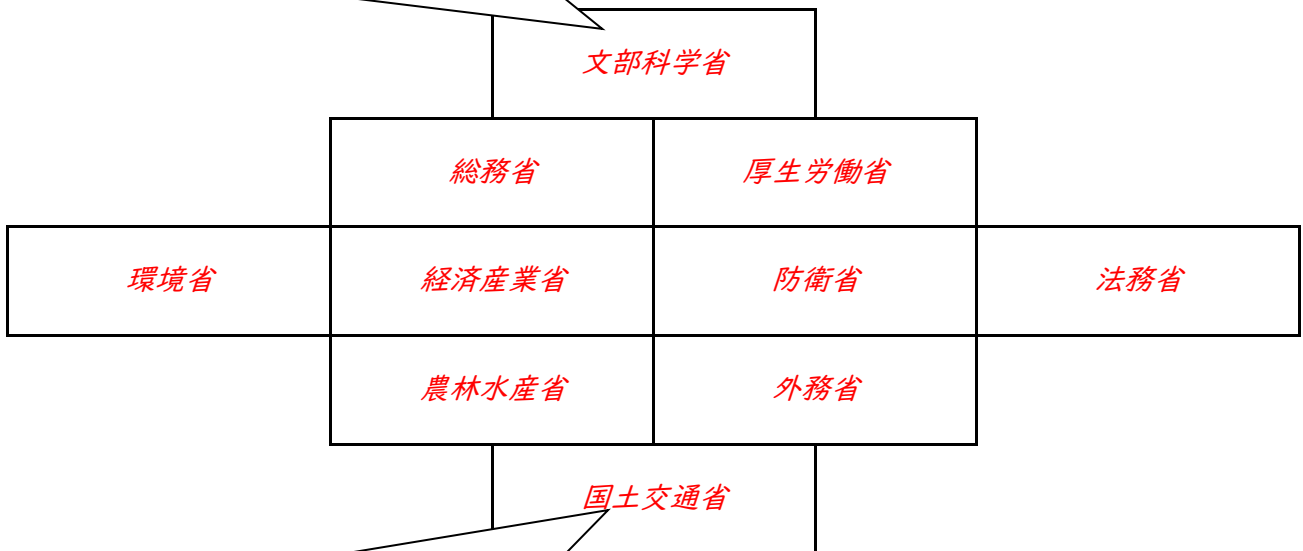
【5位の理由】 対外支援をして資金獲得をするよりも、国民の意識高揚をして政治の質を高める方が長い目で見た時利益が大きいから

例2

理想の国家像

SGN (Sustainable Global Nation)

【1位の理由】 次世代の科学者や研究者を育成し、日本が世界を牽引する技術力を獲得するため



【5位の理由】 長期的に見たときに有効でない上に、外国のインフラへの投資は直接日本の未来に関わるものではないから。

## ワークシート 4-3

## 「日本の予算を考える」Ⅲ

もし、1,000 億円の財源が確保できたとしたら、日本政府はそのお金をどのような政策に使うべきだろうか…

## PART 3

Step 1 学習を通じた最終的なあなたの考えを聞きます。

問題「今後の日本は、どのような政策を実施すべきだと思いますか。そのためにはどのように予算を編成すればよいでしょうか。今回の学習を踏まえて、これらに関するあなたの意見を 400 字でまとめなさい。

## 例 1

まず現在の日本の経済について大事なことは持続可能な財政にもっていくことである。そのために、カギになってくるのが将来の世代の負担をいかに減らすかという点である。まずは国債費の依存という点で現在の日本の国債残高は非常に高く、未来の世代がその責任を追う形になってしまっているため、500 億円は国債費の返済費に充てる。

次に、少子高齢化が進行している中、若い人々の世代が負担しなければならない年金についてである。あと残りの 500 億円を用いて、政府が負担する保険料の割合を増やし、国民が負担する割合を減らすという政策を掲げれば、若い世代の人々の負担感を少しは減らすことができ公平な制度に近づくのではないかと思う。

このように若い世代、将来の世代の負担を今のうちから減らしていき、持続可能な日本の財政を構築できるように立て直していくべきである。（生徒本人同意の上、原文一部修正）

## 例 2

日本政府は AI に投資するべきだ。今日日本はかつてない少子高齢化による労働力不足に直面している。子供の少ない理由として、女性の高学歴化による晩婚化・非婚化や子育て費用の増大が主に挙げられるが、これは先進国にとって避けては通れぬ道であるし改善も厳しい。米国のように移民を多く受け入れたり、北欧諸国のように子育て支援を進めたりするのも策として考えられるが、治安の悪化が懸念されたり、出生率が上がる確実性が薄かったり、必ずしも日本をよくするとは限らない。ゆえに、確実性があり、日本の産業界の発展を間違いなく進めてくれる AI によって労働力を補填すべきだ。確かに AI に人間の仕事をとられると反対する人は多い。ただ、それは失業者対策でカバーできることではないか。AI によって爆発的に日本の工業が伸び、人件費が大幅に削減されたら、低い税率、保険料で社会保障を充実してくれるはずだ。（生徒本人同意の上、原文一部修正）

Step2 今回グループで作成したランキングを、より論理的なものにするためにはどうすればよいでしょうか。

- ・ランキングで上位にした政策を実際に行った時のメリットをまとめる。デメリットについても調べ、反対意見をもつ人たちも納得するような理由を考える。
- ・大まかな予算と期待できる成果を見積り、ランキングが適切かを比較する。また、そこから期待できる新たな影響について考察し、より少ない予算で国に刺激を与えられるかを考える。これらを踏まえてランキングを作ることで、論理的になると考える。

Step3 日本の予算、財政に関する意見や感想を記入してください。

- ・1,000億円で日本に何ができるか考えたとき、日本が抱える問題を認識することができてよかった。少子高齢化や地球温暖化以外にも日本が抱える問題はたくさんあって、特に私は外務省について調べたので外交関係に関する問題を知ることができてよかった。すぐに解決することは難しいかもしれないが将来世代の一員として日本が抱える問題についてしっかり考えていきたいと思った。
- ・革新的な政策が少ないと感じた。実際に政策を実行し終えるまでに数年はかかるとは思うが、目新しい政策が少なく、既存の政策や、SDGsや新型コロナウイルス、ウクライナ戦争といった世界の流れに乗じるような政策が多いと感じた。また、予算を公開してはいるものの、政策がどの目的に向かっていっているかは分かるが、具体的にどういう費用で使われているかがやはり不透明だなと思った。

Step4 今回のグループワークの感想を記入してください。

- ・ランキングを決める際に、他の班のさまざまな意見を聞いて、いろいろな観点からのランキングがあるということを感じたので、実際政府が政策を行う際にも国民の多様な声を反映するのはなかなか大変なことなんだと感じた。
- ・話し合いの中で出た考えとして、「省庁によって1,000億円の重みが違う」というのにとっても納得した。
- ・自分の調べた省庁以外の省庁も調べてみたいと思った。
- ・他者との違いに気付き、思考が深まった。
- ・議論がかみ合わなかった。